



# 秋厚労ニュース

NO1940号

2020年7月22日

秋田県厚生連労働組合

秋田市山王5-4-2

TEL 018(864)3341

FAX 018(864)3349

# 情報求める声多く

## 新型コロナアンケート

5月8日～6月1日実施の「新型コロナウイルス “みんなの困っていること” アンケート」に、紙版・web版を合わせて268件の回答が集まりました。

新型コロナへの対応に関する内容は113件、賞与・手当等に関する内容は45件、その他労働環境などに関する内容は125件でした（重複あり）。

アンケート集計結果より(一部要約・抜粋)

### 《新型コロナウイルスに関すること》

- ・ 子どもの休校や、コロナ感染した場合の対応・補償はどうなるのか？
- ・ コロナ感染者の対応をした時、自宅帰宅はしたくない。宿泊先はどうなる？
- ・ 一律な対応・手順が出来ないのはわかるが、情報がほしい
- ・ 感染を防ぐため出かけられないので、気分がふさがち
- ・ 院内感染がおこらないか不安
- ・ マスク、手袋、消毒剤など物資不足
- ・ 物資調達担当の職員も現場でとても苦勞している
- ・ 細かい所がギリギリまで決まらず、変更や周知不足がある
- ・ コロナのため面会対応、TEL連絡が多く、日々の業務が進まないことが多い
- ・ 結婚休暇の有効期間延長してほしい
- ・ 一人職場のため、コロナに感染するわけにはいかない、と気疲れしている
- ・ コロナ患者の入院中、病棟のスタッフが少なくなり、平日も最低限の人数、他チームの夜勤もついた など

### 《給与、年間手当、諸手当に関すること》

- ・ 冬の手当を最低二か月！！
- ・ 給料が公的機関と比べて、まだまだ低い
- ・ 結婚している人の住宅手当を上げてほしい
- ・ 仕事の忙しさと給料が合っていないように感じる
- ・ パートの時給が上限に達した後、1年10円でも良いから上げてほしい
- ・ 60歳以上の臨時職員のボーナスを半額でも支給してもらえないか など

### 《その他労働環境に関すること》

- ・ 人手不足が事故につながりそうで怖い
- ・ 新人指導が充分にできていない
- ・ 定時で帰りたい、残業が多い
- ・ 管理職から「早く！（仕事を終わって）」と追い立てられ、ミスが増えた
- ・ 休日でも委員会・会議に参加するのが普通になっている
- ・ ちゃんと時間外を書かせてほしい
- ・ 夜勤前や明けを休みにカウントされるのは体力的にきつい
- ・ 平日に働いた後、当直も続けて働くのは体力がもたない
- ・ 休みがほしい、有休がほしい
- ・ 希望する病院で働けるよう調整してほしい
- ・ 職員のワークライフバランスを考え、地元優先で配置してほしい
- ・ パワハラがある など

### 《この間、経営側に確認していること》

#### ①子どもの休校で勤務できない場合

(3月5日経営側文書、7月9日申し入れの内容)

→ 2月27日から3月31日までは、まず有給休暇で対応し、有給休暇がない職員（臨時職員を含む）については特別休暇で対応した。対象期間が終わったため、秋厚労は「今後また休校になった場合は、最初から特別休暇で対応してほしい」と申し入れ。

#### ②新型コロナの影響で結婚休暇を取得できなかった場合

(7月9日事務折衝で経営側が話した内容)

→ 原則「1年以内」となっているが、新型コロナの影響で取れなかった分については、職場内で了解が取れていれば、良いと思う。

自分が感染したら？感染者に対応した時の宿泊先は？

新型コロナへの対応に関して、「子どもの学校が休校になり勤務できなくなったから、どうなるのか」「自分が感染した場合どうなるのか」「感染者の対応をした時、自宅帰宅はしたくない。宿泊先などはどうなるのか」など、情報を求める声が多く寄せられました。

特に多いのは人手不足を訴える声です。「コロナウイルス対応前に人員をギリギリで行っているため、実際に発生した場合は

## 人員不足 事故につながりそう

どこまでできるのか心配」  
「人員不足で日々忙しすぎるため、もう少し余裕をもっと働きたい。事故につながりそうで怖い」などの

声が42件寄せられました。7月4日(土)の中央執行委員会では、集計結果をもとに論議。9日(木)、寄せられた声のうち「仕事以外で新型コロナに感染した場合の対応」「宿泊先の確保」などについて経営者に文書回答を求める申し入れを行いました。